

# 後援会だより

札幌大学と保護者を結ぶホットライン

札幌大学後援会広報誌 Vol.44

発行/札幌大学後援会事務局 発行日/2015年3月31日 〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1札幌大学内 TEL(011)852-9749(直) http://blg.sapporo-u.ac.jp/koenkai

## 全日本大会出場！パスをつなぎゴールに攻め込むプレーを理想に、コート駆け抜けろ！

全日本大学女子サッカー選手権大会（インカレ）に本学女子サッカー部が3年連続3回目の出場を果たしました。残念ながら初戦突破はなりませんでしたが、来期はこれまで培ってきた実力に加え、フレッシュな精鋭が全道から集結。史上最強のチームを編成し、悲願のインカレ初勝利を目指しています。そこで今回は男子に負けない闘志を燃やす、本学女子サッカー部に注目しました。



### 「雷國のハンデを克服し、技術の向上を目指す」

「なでしこジャパン」の世界を舞台にした活躍もあり、女子サッカーが今、熱く盛り上がっています。北海道もその例外ではありません。特に、本学女子サッカー部は道内唯一の大学女子サッカー部として、必然的に注目を集めています。



女子サッカー部監督（学生支援オフィス） 氏家 新司さん

近年の実績としては、2015年1月に兵庫県で開催された「第23回 全日本大学女子サッカー選手権大会」に北海道代表として出場。結果は健闘及ばず1回戦惜敗となりましたが、他府県代表の監督や指導者から「まとまりのある良いチームですね」と高い評価を得たそうです。「ディフェンス面には自信がありますが、

課題は決定力というオフエンスですね。今後は個の技術向上とスピードアップを目指していかなければならないと思っています。氏家監督のこうした思いと学生の目標は一致していました。

積雪寒冷といった北国のハンデや、他の運動部と共用するグラウンドの使用時間など、何かと制約の多い練習環境のなか、選手は各々の課題と向き合い効率的な練習に励んでいます。フォワードの小菅さん、三澤さんは「トップを任されているので積極的に点を取りにいくって結果を残したい」と口を揃えます。

一方、キーパーの梶谷さんは「層技術を向上し、ゴールを守りたい」と決意表明しています。ボランチの田村さん、トップの太田さんはこれからの女子サッカー部を背負う2年生。ともに、「プレススピードと精度を上げて、チーム全体の力をアップしたい」と闘志を燃やしています。

また、サイドハーフをはじめ、さまざまなポジションで活躍するマルチプレーヤーの五十嵐さんは「道内の大会では通用していたので、全国でも十分戦えると思っていました。実際に試合してみるとフィジカル面や判断スピードに大きな差がありました」と言います。

明確な課題が見えているだけに、今後の練習によってウイークポイントを克服していくことでしよう。昨年度までキャプテンを務めていた三澤さんは「まずは全道を制し、インカレでの勝利を目指していきたいですね」と来期を見据えています。

この言葉を補足し、「連携と守備という優れた面を活かして、パスを繋ぎゴール前に攻めていくサッカーが理想ですね」と、氏家監督は口元をキュッと引き締めました。

### 「支援に対する感謝を忘れない人間教育も」

「大会の遠征には多大な費用がかかりますが、後援会さまから手厚いご支援をいただき、私を含め学生一同大変感謝しております。今後も学生に対しては、周囲への感謝を忘れない人間教育にも努めていきたいと思っています。」

その一環として女子サッカー部は、文部科学省が推進する「青少年奨励制度」に参加。これは青少年が「自然体験」「運動体験」「ボランティア体験」「教養体験」の4つの領域において一定期間継続して取り組んだ



経営学部経営学科3年生 三澤 絢子さん

実績に対し、修了証を授与するという制度。「自然体験としてスケートリンク造りに参加しました。冬場のトレーニングを兼ねて良い経験になりました」と氏家監督は言います。さらに昨年は合宿という名目で浦河町に遠征。現地では交通安全啓蒙活動にも参加し、ボランティアも体験しました。

プレーヤーとして、学生として、また、一人の人間としても成長を続ける札大女子サッカー部。今年度からキャプテンを務める中村さんは、「素晴らしい伝統を受け継ぎ、強いチームをつくる次世代にバトンタッチしていきたい」と抱負を語ってくれました。今年も全道からフレッシュな新入生が加わり、すでに熱い練習をはじめられています。女子サッカー部の今後の活躍から、当分目が離せません。



### 後援会から

#### 札幌大学「後援会」活動を振り返る

札幌大学後援会副会長 事業委員会 日浦 和長

私の息子は平成3年に本学経営学部に入學しました。キャンパスが明るく通学しやすいというのが本学を選んだ理由です。

経営学専攻に対する目的意識もさほど高くありませんでしたが、真面目に通学し学習することで、当時就職状況が超氷河期であったなか、卒業する3月20日の2週間前に漸く就職が決まり、息子が内定もらったと知らせたときの笑顔は今でも忘れません。親子共々、本学に学んでよかったと思った瞬間でもありました。

息子の入学年度から、大学の説明会には何としても出て説明を聞きたいと思いましたが、最初であり、以来12年間、後援会の役員として大学を見てきました。この間、学生数が年々減少し大学改革がその頃より叫ばれ、漸くここ、二三年変化を感じて多くの大学でユニークな取り組みが始まっているようです。

受験生の意識や時代背景が変わった以上、その変化に対応できない教育機関は学生の選択の外になってしまいます。後援会の支援事業でも時々時代遅れな事に気がつかない事もあります。例えば過去に電子辞書の時代に留学生の支援に分厚い日本の国語辞書を贈っていた事なども実態に合わなかった事とします。

後援会の資金は皆様方の貴重な会費で成り立っています。支援のあり方については、大学としっかり打合せし学生の皆さんに繋がる活動を使命としなければなりません。さて、今日この後援会活動にも大きな課題を抱えています。それはこの後援会を担う役員の不足です。とりわけ現役学生のご父母の皆様には是非、ご参加頂ける様この紙面からもお願いいたします。大学に行つてまで後援会でもなからうとお思いでしたら考え直して下さい。今日の学生は私達の学生時代と困難さが違います。就職方法やコミュニケーションの取り方、大学が抱える学生への生活指導のあり方等、ご父母の力が重要なのです。本学に限らず、多くの大学で既に優れた後援会活動が実施されています。多くの卒業生を含め札大関係者にとって後援の活躍はすばらしい誇りなのです。是非とも学生と大学の架け橋となり将来を担う学生の支援をするため、お知恵とお時間をお貸し下さい。札幌大学後援会事務局迄ご連絡頂ければ幸いです。

### CONTENTS

札幌大学女子サッカー部	
後援会から	1面
札幌大学会社説明会	
就活学生・内定者インタビュー	2面
海外留学体験者レポート	
モスクワ大学留学	
卒業生インタビュー	3面
平成26年度課外活動への補助一覧	
キャンパスカレンダー	
保護者懇談会スケジュール	
編集後記	4面

### 就職活動の変化について

学生支援オフィス主幹 小野 寛一さん

就職活動のスケジュールが2016年春の卒業予定者から大きく変わることになりました。これは就活の早期化・長期化による学業への悪影響などを理由に、経団連が加盟企業向けに示したガイドラインで、「会社説明会の解禁時期を3年生の3月、面接などの選考活動を4年生の8月」としており、現行より説明会は3カ月、選考活動は4カ月遅らせるというものです。

就活が「後ろ倒し」になったことで、札幌市内でも3月1日以降、リクナビやマイナビなどが主催する合同会社説明会が連日のように開催され、また各大学でも3月に学内合同会社説明会が開催されています。

一方、実際に「選考は8月から開始されるのか」というと、だいぶ状況が変化してきました。経団連に加盟する首都圏の大企業は「8月からを順守」と明言していますが、外資系企業や経団連に加盟していない企業は例年どおり3月以降に順次選考活動始める模様です。3月に本学で開催した合同会社説明会にご参加いただいた各企業・団体様のアンケートでも、9割ほどが「3月から6月に選考を行う」と回答しています。

このような状況になりそうなことは昨年秋頃から言われてきましたので、私も就職スタッフも3年生向け就職講座などでは「就活時期の後ろ倒し」の説明と合わせて、「実際の企業側の動き」も学生の皆さんに説明し、出遅れることのないように努めてきました。

早い企業ですと、すでに3月下旬までにエントリーを済ませるようホームページに掲載しています。早くから豊富な活動量で採用担当者様と接することが内定獲得への近道となりますので、就職スタッフ一同、これからも就活学生の皆さんの背中を、強く押し続けていきたいと思ひます。



## 未来に向けて第二步！ 平成26年度札幌大学「会社説明会」を開催しました。

景気回復に向け、明るい兆しが見える今年の就職戦線がいよいよスタートしました。そんな状況を背景に、札幌大学では今年も会社説明会を開催。本校学生の採用に意欲的な企業130社以上が参加し、2号館の各教室を舞台に熱い説明会を展開しました。内定獲得に向け奮闘する学生の声とともに、説明会の様子をお伝えします。

- 開催日／2015年3月3日、4日、5日、9日、10日、11日、13日
- 時間／13:00～16:30
- 場所／札幌大学2号館教室

### 直撃インタビュー



#### 説明会で部活経験と前向きな性格をアピールしたいですね。

業種、職種はこれから絞り込んでいく予定ですが、会社説明会では医療関係の企業を中心に話を聞きたいと思っています。1年生の時にキャリアアップというプログラムがあり、そのなかで医療関係の方の講演がありました。大変興味深い内容で、それが医療業界を志すきっかけとなりました。今回の会社説明会が就活の第一歩となりますが、実は私、昨年も会社説明会に参加し、お話を聞く機会をいただいたんです。人事担当者の方も覚えていてくださって、今回はもっと詳しいお話ができそうです。吹奏楽部で培った経験と前向きな自分の性格もアピールできたらいいですね。



経営学部経営学科3年生  
外館 美紗季さん



短大キャリアデザイン学科1年生  
長谷川 美香さん

#### 兄の結婚式で見たウェディング・スタッフに憧れました。

昨年、兄がハワイで結婚式を挙げまして、その時のウェディング・スタッフの働いている様子を見て、とても感動しました。特に新郎新婦に寄り添うウェディングプランナーに憧れを抱き、私も将来、あのようになりたいと希望しています。会社説明会ではブライダル関係の企業の参加はありませんが、さまざまな企業のお話を聞いて情報収集をしたいですね。ホテル業界や外食産業、旅行関係など、別のアプローチからウェディングに関する知識を養える可能性もあると思います。人見知りをしない明るい性格をアピールして、内定獲得を目指したいと思っています。



### 型にはまらず視野を広げ、学ぶ意欲が大切です。

高校卒業を機に東京で学び、働きたいと希望していましたが、大学は特待生として札幌で学びましたので、就職については東京を目指しました。東京は世界をリードするビジネスの最前線ですから、そこで自己研鑽したいというのが理由です。

最終的に20社を超える企業にエントリーシートを出しました。内容はテンプレートに当てはめるような、通り一遍の書き方だけでは足りませんでした。面接もそうですが、やはり自分という人間を理解してもらうことが重要だと思います。

また、就職活動の二環という気持ちで、2年時に中国への留学を経験しました。グローバルな視野を養うために、現地で

#### 短大の2年間で、自分らしくいる為の自分軸を作る。

在学中は、学生FD委員会「札幌大おこし隊」という委員会で委員長を務め、学生が行う授業改善活動に取り組みました。全国の学生サミットにて札幌大学の学生の取り組みや大学の授業の状況についてディスカッションやプレゼンに取り組み、道内外の地方の町村へ向かい、地域おこしについてその地域の住民と考えるフィールドワークに多く参加しました。生まれも育ちも北海道ということから、地域や観光についての興味関心もともと高かったということ、その関心をもとに、より大勢の人々と情報を共有することができ、なおやりの感じられるのは人と人の距離が近い業界界だと感じ、縁あって大手旅行会社の北海道支局に内定を頂き、春から店頭カウンターで接客業務に就くことになりました。

また、キャリアデザイン学科で学んだマナー力や立ち振る舞いを生かしたく、「ミス札幌大学」「ミス・ユニバース・ジャパン」「ミス・インターナショナル」という3つのコンテストに出場し、「就職活動の為に

### 就職活動報告

活躍する日本人ビジネスマンの話を聞きたいというのが動機でした。留学経験が採用に大きな影響を及ぼしたとは思いませんが、視野を広げ、経験値を上げることができたと思います。

内定をいただいた企業はクライアントによって全国各地に派遣されますが、会社自体は東京・大阪に拠点を置いているので、希望通りに働けるのは嬉しいですね。

今後は仕事を通じて多くの企業・団体と関わるなかから、社会のさまざまなことを学んでいきたいと思っています。



株式会社船井総合研究所内定  
経営学部経営学科4年生  
深野 嗣さん

自分」ではなく、社会に出てからの「二人の女性」としての自分を意識して毎日を過ごすように心がけていました。

短大の2年間で私が1番力を入れたのは「様々な経験をして、どんな場でも自分らしくいる為の自分軸を作る」ということです。

基礎力や基盤がしっかりしていると、社会人に求められる踏ん張り力が自然と身につくと思います。本格的に広い視野を持つのは卒業後だと思うので、そこに行きつく学生時代のうちに、将来を見据えて「まずは経験してみる」という準備をするのが重要だと思います。

例えば小さなどんな仕事でも、誰かの役に立たないものなどないと思ひ、今の環境と周囲に感謝しながら、女性として明るく輝いていきたいと思っています。



株式会社日本旅行北海道内定  
短大キャリアデザイン学科2年生  
川口 ゆりさん

# 自分の目で見て、耳で聞いて、はじめて語れることがあります。

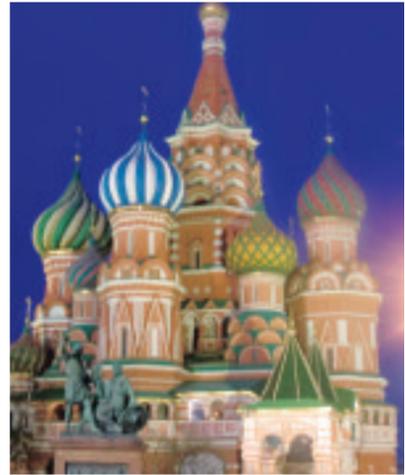
海外留学を実現した中村いのりさんの体験レポート

## ホームビジットでの体験がロシア語を学ぶきっかけに。

私は昨年3月から12月の10ヶ月間をロシアの首都であるモスクワで過ごしました。私が初めてロシア語に触れたのが高校2年生の時、ビザなし交流で、国後島へ行った時のことです。その当時の私にはロシア語の知識はもちろん、ロシアの文化や習慣、ロシア人の特徴など知らないことばかり、ホームビジットでお世話になった家族の方々とも上手くコミュニケーションを取ることが出来ず、はがゆい気持ちを味わい、言葉が分かれただけ良かったらうと思っていました。自分の自己紹介をすること、お礼の気持ちを伝えることすら、ためらいや恥ずかしさ、知識のなさからなかなか表現することが出来なかつたのです。あれから3年の月日を経て、私はモスクワで勉強し、現地で買い物をし、しっかりと自分の意志を伝えられるまでになっていました。あの時の自分からは想像することもできないでしょう。私が現地で過ごした10ヶ月間は本当に毎日が新鮮で素晴らしい時間でした。

## 最初の半年間は自分自身との闘い

私が通っていたモスクワ大学の教育機関である「ツモ」では、世界各国からロシア語を学ぶに学生や社会人が集まり、一緒に勉強しています。同じクラスの仲間が良い刺激を受けながら、そして親切に指導して下さる先生方のお陰で、常にやる気を保ち勉学に励むことが出来ました。「ツモ」での時間割りは、週3日の基本的なロシア語の授業と、週2日のゼミがあります。このゼミの時間には、自分の好きなテーマを選ぶことができ、例えば文学や文化、芸術、歴史などがあり、一クラスの人数は様々ですが、約6、7人です。少人数制なので何か分からなことがあればすぐに聞けるような、アットホームな雰囲気でした。学校に通い始めた頃、クラスの中で積



聖ワシーリー寺院（赤の広場）

極的に質問し、発言する人を私はただうらやましうに見て、黙っているばかりの自分でした。もちろん自分の語学力、知っている単語数が圧倒的に少なかつたというのも理由の一つです。しかし、もっと大きな問題は失敗や間違いを恐れて何も喋らず黙ってしまつたことです。私は怖かつたのです。何か間違つたことを言つて笑われるんじゃないかと。周りで積極的に会話をしている友人たちは確かに、たくさん文法の間違いをしていました。しかしそれを口に出すことで、自分の意志、意見を示し、もちろん間違つていけば先生が訂正してくれます。私はその自分の間違いを見直し、正しい言い方を覚える、という大切なチャンスを目に潰していたのです。それから、自分でも意識するよう心がけ、だんだんと周りの雰囲気にも慣れていきました。そうしているうちに、積極的に発言できるようになり、自分にも自信が持てるようになりました。

それでも私は他の人に比べると、慣れるまでに時間がかかり、正直、最初の半年間くらいは自分の出来の悪さに嫌気が差し、つらい日もたくさんありました。それでも毎日毎日、自分自身との闘い。ロシア語を見たくない日も、聞きたくない日も、一部部屋から出ればそこはもうロシア語が溢れる世界。そういった環境に身を置くことで、心も体もロシアに順応していく、そんな感覚を味わいました。

## 留学で知った本当のロシア。……その人々の温かさ。

### 体験してみても分かる本当のロシアの人と文化

勉強も大切ですが、夏休みを利用して、モスクワ郊外への小旅行があったり、年末にはクリスマスパーティーがあったりと、楽しい行事もたくさん企画されていました。

学校生活の他にも留学の楽しみはたくさんあります。授業終わりの、土日の休日を利用して、よくモスクワの街を散歩しました。地下鉄やバスなど市内交通も発達しているので、自由に好きなところへ行くことができます。特に、ロシアは芸術の国であり、バレエやオペラ、絵画鑑賞をしにも出かけたりしました。そんな中でロシア人の温かさに触れる場面も多々ありました。ロシア人は笑わないう、怖い、というイメージがあるかもしれませんが、私のそのイメージは180度変わりました。やはり実際に自分の目で見て、耳で聞いて、初めてその国について語ることが出来るのです。

現地には本当に明るく笑顔のすてきな方がたくさんいました。私たち日本人からすると、いつも笑顔でニコニコしていた方が、相手に不快な気持ちを与えない為にも必要である、という考え方が、ロシアでは違うのです。意味なく、理由なく笑うのは逆におかしなことで、もちろん嬉しいことがあれば、とびつきりの笑顔を見せてくれるのです。

また私が感じたことの一つとして、交通機関の中で、若者が必ずお年寄りに席を譲っていたのです。私は何度もそういった場面に会いましたが、日本ではこんなにも徹底されて行われていないことに気がつきました。こういった文化や考え方の違いを実際に現地での生活の中で感じる事が出来ました。

今後ロシアで学んだこと、感じたことを忘れないよう、より一層の努力を重ね、この経験がこれからの私の励みとなり、助けとなることを願っています。



外国語学部ロシア語学科3年生 中村 いのりさん

## 卒業生の声

取材時は常務として活躍されていましたが、5月14日、社長に就任されることになりました。

# 自らの可能性と地域の未来を築く。私の発想の原点は、自由闊達な校風にあると思っています。

## 学生、社会人として積んだ経験を活かし、業務改革に着手！

札大に対して自由闊達なイメージを抱いていましたので、そこで学び、交流を広げたいと思ったのが入学動機です。実際に入学してみると、当初のイメージ通りの大学でしたね。一人ひとりが、それぞれの目標に向かって自由にキャンパスライフを満喫していました。私は会計学のゼミで学ぶことの楽しさを知り、さらに視野を広げようと、海外留学にも挑戦。カナダにある姉妹協定校のセントメアリーズ大学に通いながら、国際感覚を養うことができました。たくさん思い出がありますが、なかでも居酒屋でのアルバイト経験が私を成長させてくれたと考えています。そこで職場における人間関係、接客のノウハウ、店舗経営の実情など、多くのことを学び、その経験は社会人になった今も確かに生きています。私は人見知りをしない、社交的な性格なので、就職は机に向かって働くより、外に出て人と接する営業職を志望していました。勤務地の希望は道外。地元を離れてキャリアアップしたいという思いがありました。念願叶って全国規模の流通業に就職し、営業に配属となりました。福島や東京での勤務を通してセールスの経験を積み、充実した日々を過ごしていたのですが、自身のライフプランを考えた時、愛すべき地元へ貢献したいという思いが強く

なりました。そこで父の経営するサッポロドラッグストアへの入社に至りました。最初は店舗に立つて接客を経験。お客様と直接接するなかで、当社に対するイメージや、どこが評価されてきたかという課題も見えてきました。商品部のバイヤーとなつてからは、消費者とメーカー、双方の視点で小売業を俯瞰して見ることもできました。この時の貴重な経験を活かし、経営幹部となつて、早速業務改革や新たな組織づくりに着手することができました。



富山 浩樹さん  
1998年3月 経営学部経営学科卒業  
株式会社サッポロドラッグストア 常務取締役/営業本部長  
株式会社リージョナルマーケティング 代表取締役

## 北海道の可能性を探る キーワードは「見つけよう、新しい価値を」

現在はサッポロドラッグストアの常務として勤務する一方、子会社のリージョナルマーケティングという会社を立ち上げ、新たな活動を展開しています。会社設立の根底にあるキーワードは、「見つけよう、新たな価値を」。これは北海道の潜在的な魅力を発掘し、地域と協働して活性化していくというものです。その為に参加型のソーシャルコミュニティ「EZOC CLUB」を発足しました。中核サービスとしては「EZOC CLUBマガジン」という15万部発行のフリーマガジンと「EZOCA」という北海道限定の共通ポイントカードです。カードのデザインには北海道出身イラストレーターの Yukkyo さんをお願いし、また、サッポロドラッグストア一全店舗はもちろん、加盟各店においてポイントの加算と還元サービスが行われています。ポイントは北海道の地域づくりや福祉活動などへ、使用分からの寄付も考えており、会員の善意が北海道の発展に役立つようにしていきたいと思っています。さらに当社は、コンサドール札幌を運営する株式会社北海道フットボールクラブと業務提携。協



賛金の提供や「コンサドールEZOCA」を発行し、サポーターの購買活動がチームへの強化費として支援に繋がるようにするとともに、両社が共同して新たなサポーター層の獲得や顧客満足度の向上に取り組みんでいます。このほか、子育てママの共助インフラづくりを展開する株式会社 Asama と当社が協働し、子どもの送迎や託児を気兼ねなく頼り合える「子育てシェア」を道内への普及促進にも努めています。

リージョナルマーケティングは今後も、その社名の示す通り、人と人、人と地域を繋ぎ、新たな市場を開拓しながら、可能性の発掘に努めていこうと考えています。こうした発想の原点は、やはり札大時代に培われたものであり、今後は後輩の皆さんが当社の戦力となつてくれることも期待しています。理想の人材は自由闊達な校風に培われた発想力ですね。私自身がそうだったように、やりたいことがあれば積極的にどんどん発言してほしいと思います。待ちの姿勢ではなく、自ら積極的に動き求めること。札大には勉強やスポーツ、海外留学など、学生がやりたいことに何でも応えてくれる土壌があります。自らの可能性を広げていくことに意欲的な人と、一緒に働きたいと思っています。

## 平成26年度 課外活動への補助一覧

平成27年2月現在

交付団体名	大会名	補助対象期間	支出金額
弓道部	第62回全日本学生弓道選手権大会	8/11～8/15	150,000
剣道部	第62回全日本学生剣道選手権大会	7/4～7/7	84,000
	第48回全日本女子学生剣道選手権大会		
	第62回全日本学生剣道優勝大会	11/14～11/17	120,000
	第33回全日本女子学生剣道優勝大会		
硬式庭球部	平成26年度全日本学生テニス選手権大会	8/18～8/20	18,000
ゴルフ部	第68回日本学生ゴルフ選手権競技	8/25～8/28	24,000
サッカー部	第38回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント	8/7～8/9	207,000
	第63回全日本大学サッカー選手権大会	12/10～12/12	270,000
女子サッカー部	第23回全日本大学女子サッカー選手権大会	1/6～1/8	90,000
女子羽球部	第65回全日本学生バドミントン選手権大会	10/24～10/26	36,000
女子バスケットボール部	第66回全日本大学バスケットボール選手権大会	11/22～11/25	228,000
女子バレーボール部	第33回東日本バレーボール大学選手権大会	6/19～6/21	171,000
柔道部	第63回全日本学生柔道優勝大会	6/27～6/29	117,000
	平成26年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	9/12～9/14	27,000
	平成26年度全日本学生柔道体重別選手権大会	9/26～9/28	72,000
	第69回国民体育大会(長崎かんばんば国体)	10/18～10/21	12,000
準硬式野球部	平成26年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会	10/24～10/26	135,000
	平成26年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会	11/7～11/9	9,000
	第32回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会	11/13～11/16	48,000
スケート部	第15回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会	9/10～9/14	255,000
	第8回東日本学生フィギュアスケート選手権大会	10/18～10/20	9,000
	第40回東日本フィギュアスケート選手権大会	10/31～11/2	9,000
	第83回全日本フィギュアスケート選手権大会	12/25～12/28	12,000
	第87回日本学生氷上競技選手権大会	1/4～1/7	216,000
ソフトテニス部	第87回日本学生氷上競技選手権大会(フィギュア部門)	1/6～1/9	12,000
	第69回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会	8/7～8/12	90,000
第56回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会			
卓球部	第81回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)	10/23～10/26	48,000
男子バスケットボール部	第66回全日本大学バスケットボール選手権大会	11/23～11/26	228,000
男子バレーボール部	第33回東日本バレーボール大学選手権大会	6/18～6/21	228,000
	第69回国民体育大会(長崎かんばんば国体)	10/17～10/19	99,000
	第67回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会	12/1～12/3	180,000
チアリーディング部	第26回全日本学生チアリーディング選手権大会	12/12～12/14	90,000
ラグビー部	第65回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会	1/1～1/3	270,000
陸上競技部	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会	9/3～9/7	240,000
札幌大学キャンパス応援隊	宮城県石巻市網地島住民の防災意識調査のボランティア	9/7～9/12	108,000
札幌大学吹奏楽団	第62回全日本吹奏楽コンクール	10/17～10/19	270,000
	小計		4,245,000

交付団体名	文化系サークル補助金	補助対象期間	支出金額
よさこいソーラン研究会 Lafete	YOSAKOIソーラン祭り		50,000
民俗音楽研究部	定期演奏会		50,000
ジャズ研究会	定期演奏会		50,000
写真部	写真展		50,000
料理同好会	フェスタつきさつ		30,000
	小計		230,000

補助金支出合計 **4,475,000**

### 保護者懇談会地方会場でいただいたアンケート結果(抜粋して紹介しています)

北見	・インターンシップやアドバイザー制度などわかりやすく説明していただき、親・保護者も勉強になりました。 ・就職の活動やプロセスなど、もっと知りたい。
旭川	・就職するにあたっての準備や内定をもらうための部分についての説明がわかりやすくて良かったです。 ・長井みさきさん(就職活動報告)のお話がとてもためになるお話で、とても良かったです。
釧路	・パワーポイントでお話していただいた部分をプリントアウトしていただけるとありがたいです。 ・ふだん本人から聞くことのない事。今後のことなど、聞けてとても良かったです。 ・札幌での大学生活がとても不安でしたが、お話を聞いて安心しました。
帯広	・娘について大学でのお話を伺えてよかったです。日頃娘から先生のお話を聞いております。これからもよろしくお願ひします。 ・成績の様子が分かり大変良かったです。
青森	・大学側の皆様に限られた時間内で、1つでも多くの情報を伝えようとする想いが、私たちにも伝わる内容でした。又、私たちが分からない点や不安な点が生じた場合にいつでも大学の方へ連絡できるという安心感も持てました。
函館	・学習支援センターのことやアルバイトをするなら家庭教師が良い。公務員を考えているなら対策室へと具体的な説明が聞けてよかったです。そしてキャリアサポートセンターは自ら足を運ばなければ自主的な力も学びもないと感じました。
苫小牧	・学校での内容がよく分かり、これから迎える就職活動の参考になりました。本人との意見を確認しつつ、サポートしたいと思います。 ・先生方のお話が聞けて本当に良かったです。ありがとうございました。

### 編集後記

2011年3月11日に発生した未曾有の大災害、東日本大震災から4年を迎えました。いまなお、23万人弱のものの方が避難生活を余儀なくされており、とりわけ東北や関東などから、概ね2,500人の方が道内に避難され、復興は道半ばであることが報道されています。この3月21日、ニトリ文化ホールを会場に挙行された卒業証書・学位授与式では多くの卒業生が、この我が国を震撼させた直後に入学し、被災地出身の学生も少なくありません。大学生活を顧みて感慨深い一日となったことでしょう。今次の号に掲載の卒業生の深野さん、川口さんは、大学生活が「人生最後のモラトリアム」と言われますが、本学における学生生活は全くの真逆ともいべき社会で活躍できる人材になるための修業期間のような生きざまを自身で展開していることが伝わりました。また、「卒業生の声」富山氏も、札幌大学の自由闊達な校風に魅かれ入学、この5月には38歳の若さで東証1部上場企業の次期社長に決定しており、取材を通して社会にでる新人も迎える先輩も期待と不安に胸を膨らませていることが窺えます。後援会は、これまで以上にきめ細やかな支援策を行うことを使命として、皆さまからのメッセージを大切に様々な取組みを続けていく予定です。新年度におきましても、後援会事業、学生の活躍に注目いただき、忌憚のないご意見をお待ちしております。

## キャンパスカレンダー

2015.4～2016.3

- 4 1日(水) 入学式  
1日(水) 春学期ガイダンス・オリエンテーション(～4/4)  
6日(月) 春学期授業(～7/25)
- 5 6日(水) 開学記念日
- 6 12日(金) 文連祭・体育大会(～6/14)
- 7 23日(木) 春学期補講日  
27日(月) 春学期定期試験(～8/1)
- 8 2日(日) 夏期休業(～9/16)  
18日(火) 春学期追再試験(～8/20)
- 9 1日(火) 春学期卒業発表  
7日(月) 秋学期集中講義(～9/12)  
17日(木) 秋学期ガイダンス・オリエンテーション(～9/18)  
19日(土) 秋学期授業(～1/25)  
春学期卒業証書・学位記授与式
- 10 9日(金) 大学祭(～10/12)  
24日(土) 課外活動・アクションプログラム  
特別推薦入学試験
- 11 21日(土) 推薦・特別入学試験  
自己推薦特別入学試験A日程  
課外活動推薦特別入学試験A日程(～11/22)
- 12 12日(土) 自己推薦特別入学試験B日程、課外活動  
推薦特別入学試験B日程  
23日(水) 冬期休業(～1/3)
- 1 16日(土) 大学入試センター試験(～1/17)  
21日(木) 秋学期補講日(1/26・27)  
28日(木) 秋学期定期試験(～2/3)
- 2 5日(金) 一般入学試験(A日程)  
17日(水) 秋学期追再試験(～2/19)
- 3 1日(火) 秋学期卒業発表  
6日(日) 一般入学試験(B日程)  
11日(金) 自己推薦特別入学試験C日程、課外活動  
推薦特別入学試験C日程  
21日(月) 秋学期卒業証書・学位記授与式



## 平成27年度 札幌大学保護者懇談会

保護者懇談会は、学生の就職状況、修学状況、学生生活等についてご説明することにより、大学へのご理解を深めていただくことを目的に、札幌会場をはじめ、道内7会場及び青森において開催いたします。

実施会場等が決まりましたら、改めて開催案内をお送りいたしますので、大学における様々な施策・活動へのご理解をいただくため、是非ともご出席くださいますようよろしくお願いいたします。



昨年の保護者懇談会の様子

開催地	実施会場	開催月日
札幌	札幌大学	6/6(土)
北見	北見ピアソンホテル(予定)	9/5(土)
旭川	ロワジールホテル旭川(予定)	9/6(日)
釧路	釧路東急イン(予定)	9/12(土)
帯広	帯広東急イン(予定)	9/13(日)
札幌	札幌大学	9/20(日)
青森	ホテル JAL シティ青森(予定)	9/26(土)
函館	函館国際ホテル(予定)	9/27(日)
苫小牧	グランドホテルニュー王子(予定)	10/3(土)